

# 第2次宇都宮地域情報化計画【概要版】

## 【序章】・・・計画の策定にあたって

### 計画の趣旨

ITの飛躍的な発展、インフラ整備の急速な進展、国・県のIT施策の見直しなど大きな社会経済環境の変化に的確に対応するとともに本市の地域情報化を総合的・計画的に進めるための新たな計画

### 計画の性格と役割

第4次宇都宮市総合計画改定基本計画の分野別計画「機能的で秩序あるまちづくり」の「地域情報化を推進する」に資する計画  
本市における各種地域情報化施策を計画的に推進するための基本的な計画

### 計画の期間

平成19年度から平成23年度までの5か年間 計画の目標年次：平成23年度

## 【5章】・・・地域情報化施策の推進

...中分類 ...重点施策 ...新規施策

### 施策の柱 市民の安全で安心な暮らしを支えるための情報化

防災・消防対策のための情報化  
災害時におけるICTの活用【目標値：安否情報確認システムの活用実施（平成20年度までに）】  
防犯・交通安全対策のための情報化  
防犯情報の受発信の充実【目標値：不審者情報メール配信の登録者数 6,000人】  
地域コミュニティによる防犯活動への支援 交通に係る情報提供の充実  
市民の健康で豊かな暮らしを支援する情報化  
保健・医療・福祉分野の情報提供の充実 食育の推進に向けたICTの活用  
情報セキュリティ対策の充実  
高齢者・小中学生を対象とした情報モラル教育の充実 セキュリティポリシーの適切な運営

### 施策の柱 地域社会を活性化するための情報化

地域コミュニティの活性化を支援する情報化  
地域コミュニティ活動の支援  
地域産業の活性化を支援する情報化  
うつのみやの商工業などの魅力を伝える情報発信の充実 うつのみやの農業への理解を深める情報発信の充実  
情報モラルに沿った経済活動の促進

### 施策の柱 行政サービスを充実させるための情報化

行政情報・サービス提供の充実  
公共施設予約システムの導入【目標値：公共施設予約システムの対象数 20か所】  
市税などの支払方法の多様化に向けたICTの活用 市民にわかりやすい行政情報の提供  
行政内部の業務の情報化  
内部管理システムの構築・運用【目標値：内部管理システムの構築（平成20年度までに）】  
既存システムの最適化 業務効率化の推進に向けたICTの活用 横断的な庁内推進体制の充実

### 施策の柱 だれもがICTの恩恵を享受できるための情報化

ICT弱者に配慮した情報化  
ICTボランティアとの協働  
様々な市民ニーズに対応した情報化  
市ホームページの充実【目標値：市ホームページへの年間アクセス数 700万件】  
すべての市民の情報リテラシーの向上  
市民の情報リテラシーの向上

### 施策の柱 地域における情報通信基盤の整備促進

情報通信基盤の整備  
ブロードバンド基盤の整備【目標値：本市におけるブロードバンド回線利用可能地域の比率 100%】  
情報通信基盤の利活用の促進  
既存情報通信基盤の利活用の推進

## 【1章】・・・情報化をめぐる社会的背景

### 情報化の動向【市民、企業、行政分野】

インターネット利用環境の普及【利用人口8,529万人 人口普及率66.8%】  
ICTの利用格差【性別・年齢、企業規模、地域などによる】  
ICTによる生活形態の変化【電子商取引の拡大、テレワーク人口の増加など】  
行政情報化の進展  
【市町村における庁内LANの整備率は99.1%、ホームページ整備率は99.7%】

### 国・県のIT施策の動向

「IT新改革戦略」平成18年1月 ITの構造改革力の追求  
「u-Japan政策」平成16年12月  
「IT'ネットワーク整備」「ICT利活用の高度化」「利用環境整備」が政策の柱  
「次世代ブロードバンド構想2010」平成17年7月  
2010年までに、ブロードバンド・ゼロ地域の解消 など  
「とちぎITプラン（期計画）」平成18年3月  
いつでも、どこでも、何でも、誰でも必要な情報やサービスを手軽に利用できる情報ネットワーク社会の実現

## 【3章】・・・地域情報化の課題

### 総括した課題

市民が安全で安心な生活を送るための情報化の推進  
市民協働のまちづくりへの情報化の活用促進  
便利で効率的な行政サービス提供への情報化の推進  
情報化の利活用を促進するための情報格差の解消

## 【4章】・・・地域情報化推進の基本的な考え方

### 基本理念

安全・安心で便利な「u-コミュニティ」の実現

### 目標とする将来像

ICTでつくる安全で快適なまち「うつのみや」

### 基本目標

安全で安心な市民生活の実現  
活力のある地域社会の実現  
市民の利便性向上のための行政サービスの充実  
市民のだれもがICTの恩恵を享受できる環境の実現  
地域情報化の推進を支える情報通信基盤の整備

## 【2章】・・・宇都宮地域の情報化の現状

### 宇都宮地域の動向

宇都宮市の総人口（45万4千人 H17年度現在）は、平成23年にピークを迎え、その後減少  
少子・高齢化が進展  
他地域との活発な交流【通勤・通学者の状況は流出より流入が大】  
市民生活エリアの変化  
【人口集中地区の偏り、消費活動の郊外大型店舗への移行 など】  
外国人の増加  
第3次産業従事者の割合の増加 など

### 市民における情報化の現状及び意識とニーズ

恵まれた情報環境  
単なる利便性の向上よりはセキュリティ面への配慮を重要視  
身近で着実な行政サービスの情報化に期待  
【安全・安心に関する行政情報の提供、電子申請、公共施設予約システム】など

### 企業等における情報化の現状及び意識とニーズ

恵まれた情報環境  
中小企業でも電子決済や電子商取引の利用が進展  
行政サービスの提供や「個人情報・企業情報保護」などセキュリティ面への配慮に期待 など

### 関係団体等や庁内における情報化の現状及び意識とニーズ

市民、団体間の交流が促進される場づくり  
情報セキュリティの確保  
施策横断的な推進体制の構築  
必要性の高い行政情報の提供  
通信インフラの高速化や地域格差の解消への対応 など

## 【6章】・・・計画の推進に向けて

### 推進の考え方

「第2次宇都宮地域情報化計画」の積極的な周知活動の推進 市民・事業者・行政が一体となった計画の推進  
「第2次宇都宮地域情報化計画」の推進に向けた人材育成

### 推進体制

本市における推進体制 「宇都宮地域情報化推進本部」を推進主体とするともに、庁内関係部局と連携  
民産学官の連携による推進体制

### 推進にあたっての留意点

情報格差対策 全ての市民の情報リテラシーの向上、情報利用環境の整備 個人情報の保護 セキュリティ対策  
既存制度の見直し 広域連携の推進